

2021中学歴史教科書採択替え

藤沢市教育委員会7月定例会 中学歴史東京書籍継続

藤沢市教育委員会は、5月定例会で「議案第10号 令和4年度使用藤沢市教科用図書の採択方針について」を議事とする前に、その他「令和4年度使用中学校用教科用図書の採択に関する確認について」で、中学校社会（歴史的分野）の採択替えについて協議し、「採択替えをしない」としました。

〇〇〇 藤沢市教育委員会5月定例会会議録より 〇〇〇

事務局 今年度の藤沢市教科用図書の採択方針を定めるに当たって、「社会（歴史的分野）」の採択替えについてご判断をいただく必要がございますので、ご協議の上、ご決定くださいますようお願いいたします。

市村委員 今回、改めて採択替えをする場合に、結果によっては学校現場の先生方は数種類の教科書を使うことになり、大きな負担になるのではないかと考えています。昨年度、さまざまな意見を参考にしながら、7者の中から適した教科書を選定したという認識ですので、今回、採択替えは行わなくてよいのではないかと考えています。

飯盛(いさがい)委員 私もお二人の意見と全く異存ございません。現場の先生方の混乱、またご負担などを考えると、昨年度変わったばかりということで、教育の継続性を大切にしていける必要もあるのではないかと考えます。 ※ほか二人の委員も「採択替えは行わなくてよい」と発言

岩本教育長 これまでのご意見を踏まえて、中学校「社会（歴史的分野）」の教科用図書につきましては、採択替えをしないということにしたいと思っておりますが、ご異議ありませんか。（「異議なし」の声あり）

それでは、本件につきましては、中学校「社会（歴史的分野）」の教科用図書につきましては、採択替えをしないということにいたします。

続いて採択方針についてを議事とし、「小学校用教科用図書は令和元年度採択と同一のものを採択する」、「中学校用教科用図書は令和2年度採択と同一のものを採択する」という採択方針を決定しました。

6月 採択替えの事務手続きを求める請願を不採択

6月定例会、採択替えの事務手続きを求める請願について、請願者からの意見陳述に続いて審議し、不採択としました（下に藤沢市教育委員会6月会議録の引用）。（請願者は中野長司氏。新しい歴史教科書をつくる会神奈川県支部副支部長と同姓同名）

岩本教育長 それでは、皆さんの意見をまとめますと、昨年、7者の中から選んだ教科書が、今年、特に使いにくいというふうな意見が出ていないということ、また、昨年、審議委員会や現場の声を伺いながら、藤沢の子どもたちにふさわしい教科書を選んだ経過があるということ、また、職員の教材研究等の負担を考えたときに、それが、ひいては子どもたちの授業の質というところで不利益になるというようなことから、前回、ご意見をいただきましたとおり、今回は採択替えをしないという方向の確認でよろしいでしょうか。（「異議なし」の声）

それでは、請願（1）「中学校歴史教科書採択について（請願）」は、不採択といたします。

7月 採択審議委員会は審議のまとめを答申

7月、採択審議委員会は「特別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書」について「まとめ」を答申、会議録を資料として教育長に提出しました。

教育委員会は7月定例会で、採択方針通り、小学校・中学校ともに今年度使用と同じ教科書を採択しました。中学校の歴史は東京書籍の教科書が継続して使われます。また、特別支援は答申に基づき採択しました。

①横浜市教育委員会は、8月4日、歴史教科書は帝国書院を継続して使用することを決定しました。

②東京都教育委員会「採択替えしない」と決定 7/27

オリンピックのサポートランナー、子どもの観戦などすべて中止に

みんなの教育・ふじさわネットは、子どもと教職員・市民の命と健康を守ることが最優先と考え、オリンピック・パラリンピックへの子どもの参加について、藤沢市や藤沢市教育委員会などに次のような要望や要請を行ってきました。

1. 5月25日、命と健康を最優先に、(1) (聖火の)サポートランナー募集の中止、(2) 子どもたちが参加するオリンピック関連諸行事の中止を求める要請書を市長・教育総務課長等に提出しました。※ネット通信47号

2. 6月11日、黒岩神奈川県知事は聖火の公道走行中止を発表。藤沢市では神台(かんだい)公園でのトーチキスとなり、聖火の後を走る中学生20名のサポートランナーは中止になりました。

3. 6月23日、(1) 命と健康を最優先に、小学生、中学生のセーリング観戦チケットをキャンセルして、子どもたちの観戦の中止、(2) 中高生年代のシティキャスト体験ボランティアの中止を求める要望書を藤沢市教育委員会に提出。同日、教育委員会指導課と懇談、観戦中止・ボランティア中止を申し入れました。教育委員会は、危険な状態への対応は「中止」ではなく「配慮した観戦」という見解で、要望は受け入れられませんでした。

4. 6月30日、藤沢市オリンピック・パラリンピック準備室に「中高生年代のシティキャスト体験ボランティアの中止」を求める要望書を提出。

7月12日、東京五輪の無観客開催を受け、神奈川県教委は「学校連携観戦プログラムの中止」を藤沢市等9市町村に通知しました。案内や美化活動を行う都市ボランティアも中止。これに伴い中高生年代のシティキャスト体験ボランティアも中止になりました



子どもたちの参加はなしに

聖火の公道走行中止、五輪の無観客開催により、結果として子どもたちの参加はなしになりました。そこには、藤沢市・市教育委員会・藤沢市オリパラ準備室の主体的な判断は見られませんでした。

神奈川の教育の未来を考える集会2021

～教育署名交流集会～

7月11日(日) 西公会堂

基調報告、和光大学山本由美氏記念講演「公立での少人数学級実現のために～教育運動の課題と展望～」に続き、参加団体からの報告・決意表明が行われました。

写真左：高校生の現状と署名活動について話す

写真右：藤沢について報告する遠藤さん

講演「公立での少人数学級実現のために」
講師 山本由美氏 (和光大学 現代人間学部)



神奈川教育署名交流集会

公立での少人数学級実現のために～教育運動の課題と展望～
山本由美氏 (和光大学 現代人間学部 心理教育学部)



第55回神奈川夏の教育研究大会

オンライン講演会

8月22日(日)10:00～12:00

児美川孝一郎さん

いま、教育に希望を取りもどすために
～子ども・教師の願いと教育改革～



※視聴の方法は、同封の大会案内をご覧ください。
市役所市民利用会議室で視聴もできます。

第47回藤沢母親大会

2021年9月5日(日)開会13:30～

藤沢市民会館第1展示ホール

記念講演 武本 匡弘さん

平和と地球守るため

～核兵器廃絶と気候危機～

参加要予約 杉本(0466-82-2629)へ 10日頃までに